

平成 28 年度鹿児島県看護協会鹿児島地区第 5 回研修会

テーマ 「ゲートキーパー養成講座」 2016 年 11 月 26 日 (土)

講師：鹿児島県臨床心理士会 副会長
児玉 さら 先生



参加者 35 名 アンケート回収数 32 名

職種

看護師	18 名
准看護師	3 名
保健師	7 名
助産師	2 名
その他	2 名(介護福祉士)

年齢

20 歳代	6 名	30 歳代	5 名
40 歳代	9 名	50 歳代	10 名
60 歳代	2 名		

参加動機 (複数回答あり)

- 1) 内容にひかれたから 31 名
- 2) 人に勧められたから 0 名
- 3) その他 2 名

- ・ 認知症患者、がん患者と接する機会が多く自殺企図の患者さんの中にはいるため、自殺予防を学びたいと思ったため
- ・ 子供がスクールカウンセリングを受けさせていただいたことがあり、とてもよかった。先生のアドバイスに救われた気持ちが大きく、又、先生のお話をうかがいたいと思った。

研修の感想やご意見

- ・具体的な声かけなど細かく分かりやすかった。参考になることが多くあり時間があっという間にすぎた。
- ・具体的な声かけやそのことの意味がとても分かりやすく勉強になりました。気になる人がいたら「少し気になったけどどう」「心配しているよ」等声をかけていきたいと思います。また、リラクゼーション法気持ちよく心があたたかくなりました。続けていきたいです。「私には大きな力はないけど無力ではない」今までの自分の考えていたことが言葉になりとても嬉しかったです。
- ・自殺企図歴のある人、自殺未遂歴のある人は、自殺には至らないと思っていました。お話を聞いて考え方を改める必要があると思いました。具体的なお話が多くとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・自分で思っていたことを整理したりこれでよいのだと思えたことが大きな収穫でした。次回を楽しみにしています。
- ・死ぬ方の気持ちや気付かなかった遺族の気持ちを考えると胸が痛くなりました。身近な人や友人を無くしたくないのでこの研修で学んだ事を一つでも生かすようにしたい
- ・身近な地域で結構な数の人が自ら命を絶っている事実には驚きました。非力ですが自分自身が誰かの役に立つことができればと思っています。貴重な話ありがとうございました。
- ・身体の接触、ほんとに大切ですね。それだけで涙を流したり、気持ちを伝えてくれる人がいたことを思い出しました。今回の経験や今までの自分の体験を大切にだれかの支えになればなと思います。
- ・市内で年間100名の働き盛りの40～50代の方が自死されているという事実は衝撃的でした。残された家族のことを思うと本当に早めに手をうてなかったのか・・・これらの対策で成果がでていくことに期待し、自らも協力できることや取り組めることはすすんで行っていこうと思いました。

研修内容の評価

・とてもよかった	21名
・よかった	9名
・ふつう	0名
・あまりよくなかった	0名
・よくなかった	0名



研修の時間、場所についてのご意見

- ・場所、時間ともよかったです
- ・車を所持していないので中央駅付近等してほしい

今後企画して欲しい研修について

- ・ 接遇
- ・ 長期入院患者の退院支援、社会復帰
- ・ カウンセリング法
- ・ メンタルケア

その他、お気づきのこと

- ・ 冒頭でのお心遣いとてもすてきでした。



研修を終えて

目的意識を持って参加されている方が多く、レベルの高い研修だったと思います。自分の考えていることや行動が、間違っていなかったことを確認できた研修になったと思います。また、自殺の現状と、自殺は誰にでも起こりうることを、自分の周りにも悩んでいる人がいることを認識し自分に何かできるか考える機会をいただいたとても貴重な研修でした。

3月4日にゲートキーパー養成講座(ステップアップ)がありますので是非参加してほしいと思います。

平成 28 年 11 月 3 日 文責 松元利枝子

～ナースシップ 仲間をふやそう !!～

鹿児島地区は、目指せ、看護協会員 6000 人 !! を目標に活動しています

入会してポイントを貯めよう!
当日、入会も出来ますよ～(*_*)／



入会のご案内 : <http://k-kango.jp/annai/nyukai/>